

第58期 年次報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

株主のみなさまには、平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。さて、ここに当社第58期(2025年4月1日から2026年3月31日まで)の年次報告書をお届けし、事業の概況をご報告申し上げます。



取締役社長 木下和洋

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が堅調に推移したほか、企業収益の改善に伴い設備投資や生産活動にも持ち直しの動きが見られるなど、全体として緩やかな回復基調で推移いたしました。海外において、米国では個人消費や雇用情勢が底堅く推移した一方、高金利の継続や金融政策の不確実性、地政学的リスクの高まりが景気の下振れ要因となっております。中国では、不動産市場の調整や内需の低迷が継続したものの、政府主導による先端技術分野への投資を通じた産業高度化の取り組みが進められております。先行きにつきましては、金融市場の変動やサプライチェーンの混乱、エネルギー価格の動向に加え、地政学的リスクの長期化や主要国の政策動向など、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、在庫調整の進展に加え、産業機器向け部品を中心に一部最終製品向け需要の持ち直しが見られるなど、分野によっては市場環境に改善の兆しが見られております。他方、電気自動車(EV)市場における需要成長の鈍化の影響を受け車載向け部品を中心に低調な状況が続いており、業界全体としては本格的な回復には至っておりません。一方で、生成AIの普及やAI技術の高度化を背景に、データセンターや先端半導体関連分野における需要は堅調に推移しており、これらの成長分野においては、最先端プロセスへの対応や高性能・高信頼性を求める技術開発競争が一層激化しております。

このような変化の激しい事業環境のもと、当社グループは高付加価値製品および先端分野向け製品の開発・拡充を目的とした設備投資および研究開発投資を積極的に実施するとともに、地政学的リスクの高まりによるサプライチェーン再編への対応を進め、事業構造の最適化と競争力の強化に取り組んでおります。

このような情勢の中で、当社グループの当連結会計年度の連結売上高は38,323百万円(前年同期比3,348百万円増、9.6%増)、営業利益は、貴金属をはじめとする原材料価格の高騰に加え、成長

に向けた先端分野への研究開発を積極的に行ったことなどにより306百万円(前年同期比132百万円減、30.2%減)、経常利益は、受取技術料および為替差益などにより728百万円(前年同期比309百万円増、73.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は、減損損失252百万円を計上したことなどにより70百万円(前年同期比107百万円減、60.6%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、電子部品業界において、半導体需要の本格的な回復時期や在庫調整の動向に加え、為替相場や原材料価格の変動など、引き続き先行き不透明な状況が続くものと見込んでおります。一方で、生成AIの普及やAI技術の高度化を背景としたデータセンターおよび先端半導体関連分野の需要拡大により、中長期的には市場の成長が期待されております。

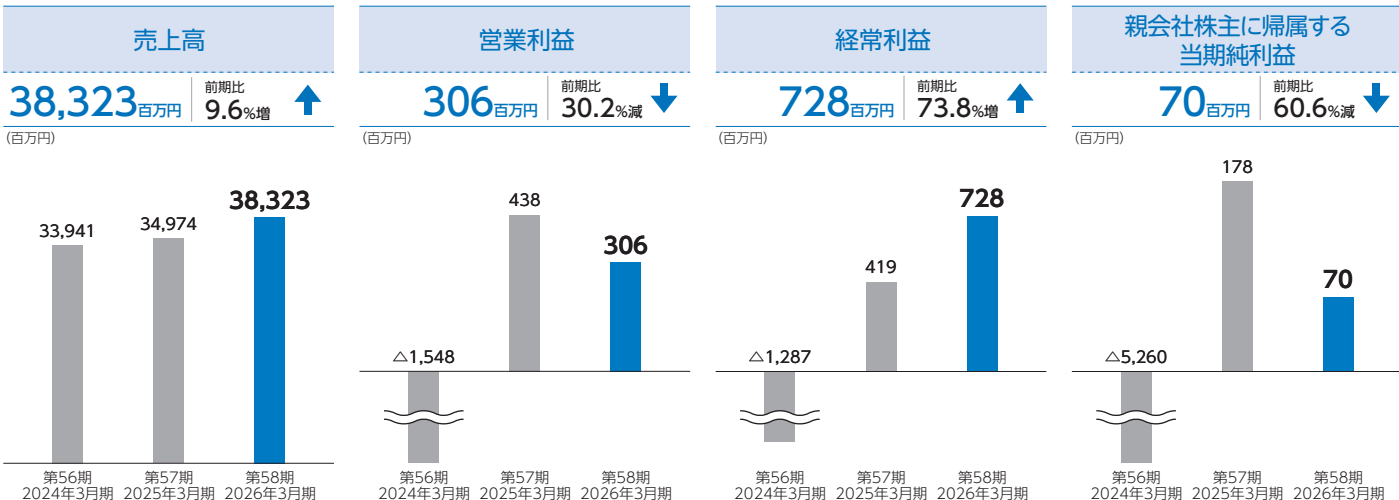
このような事業環境のもと、当社グループは将来の成長に向けた技術開発の強化や生産能力の増強、さらに新規事業の立ち上げに伴い、三重県多気事業所において設備投資などの先行投資を積極的に実施しております。これらの取り組みは、中長期的な競争力強化および収益基盤の構築に資するものと考えておりますが、当面は減価償却費や研究開発費の増加などにより、利益面において一定の下押し要因となる見込みです。

このような状況を踏まえ、次期の業績予想といたしましては、連結売上高44,000百万円(前年同期比5,676百万円増、14.8%増)、営業利益300百万円(前年同期比6百万円減、2.1%減)、経常利益300百万円(前年同期比428百万円減、58.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益230百万円(前年同期比159百万円増、228.0%増)を見込んでおります。

株主のみなさまには今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年6月

決算ハイライト



連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科目	前期末 2025年3月31日現在	当期末 2026年3月31日現在
資産の部		
流動資産	33,429,242	33,637,275
固定資産	18,163,417	29,068,962
有形固定資産	13,027,841	22,221,628
無形固定資産	124,387	335,905
投資その他の資産	5,011,188	6,511,428
資産合計	51,592,659	62,706,238
負債の部		
流動負債	7,651,274	8,547,008
固定負債	1,025,826	10,914,036
負債合計	8,677,100	19,461,045
純資産の部		
株主資本	41,785,193	41,250,520
その他の包括利益累計額	1,130,366	1,994,672
純資産合計	42,915,559	43,245,192
負債及び純資産合計	51,592,659	62,706,238

連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科目	前期 2024年4月1日から 2025年3月31日まで	当期 2025年4月1日から 2026年3月31日まで
売上高	34,974,678	38,323,311
売上原価	29,764,633	32,228,656
売上総利益	5,210,044	6,094,654
販売費及び一般管理費	4,771,204	5,788,298
営業利益	438,839	306,356
営業外収益	238,847	579,475
営業外費用	258,511	157,510
経常利益	419,175	728,320
特別利益	15,531	7,421
特別損失	41,741	457,338
税金等調整前当期純利益	392,964	278,404
当期純利益	178,045	70,129
親会社株主に帰属する 当期純利益	178,045	70,129

会社概要

(2026年3月31日現在)

商号	アオイ電子株式会社
設立	1969年2月1日
本社	香川県高松市香西南町455番地の1
従業員数	1,489名(125名) (注)従業員数は就業人員であり、契約社員は()内に年間の平均人員を外数で記載しております。
事業内容	電子部品の製造販売 [集積回路] IC、光学センサー、 ウェハーレベルパッケージ、LED 等 [機能部品] プリントヘッド、各種センサー 等

株式情報

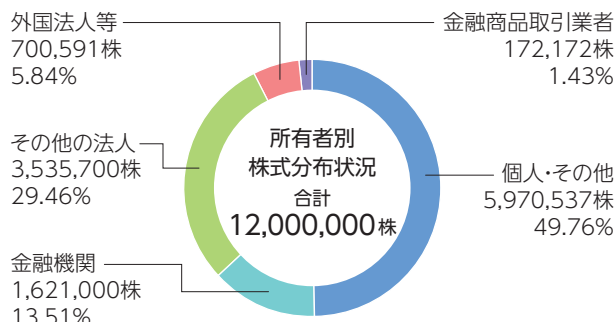
(2026年3月31日現在)

発行可能株式総数	40,600,000株
発行済株式の総数	12,000,000株
株主数	3,906名
資本金	45億4,550万円
大株主(上位10名)	

株主名	持株数	持株比率
大西 以知郎	2,117千株	18.91%
公益財団法人 大西・アオイ記念財団	2,000	17.86
アオイコーポレーション有限公司	1,150	10.27
西澤 知佐子	794	7.09
株式会社三菱UFJ銀行	350	3.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	225	2.01
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	224	2.00
日亜化学工業株式会社	221	1.98
大西 暁子	209	1.87
明治安田生命保険相互会社	154	1.38

(注) 1. 当社は、自己株式を801,063株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



※個人・その他の中には自己株式(801,063株)が含まれております。

役員

取締役社長(代表取締役)	木下和洋
取締役	青木良二(管理本部長)
取締役	相沢吉昭(先端パッケージ推進本部長)
取締役	多田光徳(第2生産本部長兼先端パッケージ推進副本部長)
取締役	中尾正己(設備開発本部長)
取締役(常勤監査等委員)	古田昭博
取締役(監査等委員)	北山昇
取締役(監査等委員)	橋本潤子
取締役(監査等委員)	大平文和

(注)取締役 古田昭博、北山昇、橋本潤子および大平文和の4氏は、社外取締役であります。

執行役員

執行役員	澤本修一(営業企画本部長)
執行役員	福濱智仁(第1生産本部長)
執行役員	佐々木祐樹(第1生産本部 製品技術部長)
執行役員	山崎彰(営業本部長)

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	定時株主総会 剰余金の配当	3月31日 期末 3月31日 中間 9月30日

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777(通話料無料)

公告方法
電子公告
当社ホームページ
(<https://www.aoi-electronics.co.jp/>)にて掲載いたします。やむをえない理由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

単元株式数 100株

(ご注意)

1. 株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。